

住環境健康相談実施結果について(令和5年度)

1 目的

本県では、シックハウス、居住環境に係るダニ、衛生害虫等による健康被害の問題点の解明、対策指導等を目的として、住民からの住環境健康相談を受け付けている。これらの相談に対して、必要に応じて室内揮発性有機化合物濃度の測定、ダニ相調査や衛生害虫の同定を実施している。

2 令和5年度住環境健康相談件数

令和5年度中に、各保健所へ計44件の住環境に関する健康相談があった。

相談内容の内訳は、「ダニに関する相談」が6件、「室内の空気環境に関する相談」が4件及び「衛生害虫及び不快害虫に関する相談」が34件であった。

なお、相談に対するダニアレルゲン量等の調査を1件及び衛生害虫・不快害虫に関する調査を1件実施した。

(参考)

年度	相談件数
令和4年度	21
令和3年度	20
令和2年度	35
令和元年度	133
平成30年度	101

また、室内の空気環境に関する調査結果を次のとおりとりまとめた。

3 令和5年度ホルムアルデヒド濃度等簡易迅速測定

シックハウスが心配される県民の不安解消を図るため、拠点的保健所(県内5か所)に配備した簡易迅速測定器により、住環境に関する健康相談のあった一般住宅を対象に室内空気中のホルムアルデヒド濃度等の測定を実施した。

(1)測定項目

ホルムアルデヒド、トルエン及びパラジクロロベンゼンのうち、相談内容に応じた項目を測定

(2)実施結果

2軒の住宅にて実施し、室内濃度指針値を超過した項目はなかった。

	測定実施件数	指針値超過件数	室内濃度指針値
ホルムアルデヒド	2	0	0.08ppm
トルエン	2	0	260 μ g/m ³
パラジクロロベンゼン	2	0	0.04ppm
計	6	0	